



# ビエント高崎 新聞

令和5年12月号

発行所 高崎卸商社街協同組合  
〒370-0006 高崎市問屋町2-7  
TEL 027-361-8243 FAX 027-361-4828

https://www.takasaki-oroshi.jp/  
e-mail:viento@viento-takasaki.or.jp

## 秋の『上州どっと楽市』

### 19,500人来場で大盛況

10月21日(土)~22日(日)ビエント高崎で開催  
「ぐんま山フェスタ」「キッチンカー」も大人気



19,500人の来場者で賑わった秋の上州どっと楽市

恒例の大販売会、秋の「上州どっと楽市」が10月21日(土)~22日(日)の2日間、ビエント高崎・ビッグキューブとその周辺を会場に行われ、秋晴れの下、1万9500人の来場者で終日賑わった。



キッチンカーも17台集合して大盛況

上州どっと楽市は、平成16年のJ.R.高崎問屋町駅開業に合わせて始まったイベントで、毎年春と秋の開催は広く市民に浸透している。今回は問屋街の卸商社をはじめ、県内各地から様々な業種の94店舗が出店し、生活グッズからファッション、フード&ドリンク類が、販売の他にも様々なイベントが盛り込まれ、賑わった。

販売の他にも様々なイベントが盛り込まれ、賑わった。お買い上げに応じた抽選会では、豪華景品を用意して終日盛り上がった。今回は春の開催で、令和6年4月20日(土)~21日(日)を予定している。ホームページでご案内していくので是非チェックを。

楽市ならではの価格とサービスで提供された。ビエント高崎本館のエクセルホールにおいては、群馬の山々の魅力を満喫できる「ぐんま山フェスタ」も同時開催。さらにキッチンカー17台が参加して、飲食も大変な賑わいを見せた。

### 組合員が一堂に会する新年合同同部会

1月23日(火)に開催

組合恒例の新年合同同部会が、令和6年1月23日(火)午後6時より、ホテルメトロポリタン高崎で行われる。新年合同同部会は、賀詞交換と組合の現況報告や今後の行事予定の連絡等を兼ねて行われるもので、第1部

(協)静岡流通センターの青年部9人が、10月25日(水)に視察のため来所した。当組合からは、杉浦幸男理事長、廣瀬一成青年経営者研究会会長、事務局が対応した。組合の街づくりへの取組みや、地区計画を実現するに至った経緯、更には今後の組合運営の在り方等について質疑応答が行われ、当



### ビエント高崎のご利用を

施設のご確認はスマホでも

ビエント高崎展示ホールの愛称は「ビッグキューブ」です。本館会議室・エクセルホール同様、是非ご利用を!

申込み問合せ先 ☎027-361-8243(代)  
https://www.viento-takasaki.or.jp/(貸会場サイト)  
e-mail:customer@viento-takasaki.or.jp

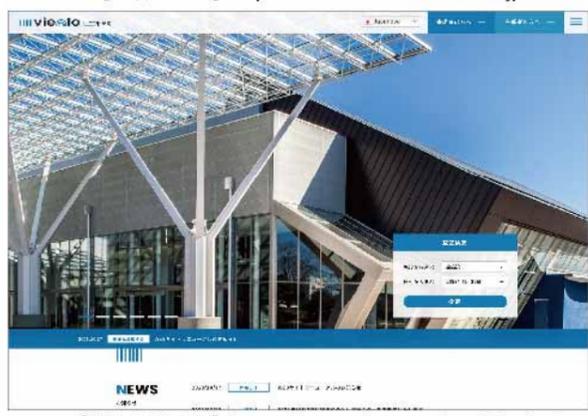


視察で来所した(協)静岡流通センター青年部

- 22日 予防接種(2回目)
- 21日 インフルエンザグループセミナー
- 20日 11月定例理事会
- 8日 清掃デー
- 6日 正副理事長会議
- 25日 (協)静岡流通センター青年部視察来所
- 24日 役員ゴルフコンペ
- 21~22日 秋の上州どっと楽市
- 20日 21日 通行量調査
- 17日 第2ビル消防訓練
- 16日 正副理事長会議
- 11日 10月定例理事会
- 8日 問屋街ハイキング
- 3日 問屋町クリーン大作戦
- 2日 正副理事長会議
- 3日 楽市出店者説明会



【組合サイト】 https://www.takasaki-oroshi.jp/



【貸会場サイト】 https://www.viento-takasaki.or.jp/

組合のホームページ開設は平成8年で、取り組みは早かったが積極的に活用されていなかった。このため「情報化検討グループ」を発足し、本格的なIT活用への検討に取り組み、平成21年に組合ホームページを新設した。その後は、社会の推移とともにネットワークが重視され、会場の利用状況も発信してきたが、このため、商団連の卸商業団地機能向上支援事業を活用して、新たなシステムの構築に取り組み、本年10月、「組合サイト」と「貸会場サイト」に分けて、新規オープンした。サイトを組合と貸会場に分けることで、利用者への明確な情報発信が実現し、アクセスが容易になった。

## 新しい組合ホームページがオープン

### 「組合サイト」と「貸会場サイト」に分けて、情報発信を強化

組合のホームページは平成21年から本格的に運営しているが、システムの老朽化や昨今のウェブ環境の変化、スマホによるアクセス増加等に対応するため、商団連の補助事業である卸商業団地機能向上支援事業を活用してシステム開発に取り組み、「組合サイト」と「貸会場サイト」に分けて、本年10月にオープンした。情報発信力の強化とともに、ユーザビリティの向上を図る。

「情報化検討グループ」を立ち上げた。その後は、社会の推移とともにネットワークが重視され、会場の利用状況も発信してきたが、このため、商団連の卸商業団地機能向上支援事業を活用して、新たなシステムの構築に取り組み、本年10月、「組合サイト」と「貸会場サイト」に分けて、新規オープンした。サイトを組合と貸会場に分けることで、利用者への明確な情報発信が実現し、アクセスが容易になった。

組合のホームページ開設は平成8年で、取り組みは早かったが積極的に活用されていなかった。このため「情報化検討グループ」を発足し、本格的なIT活用への検討に取り組み、平成21年に組合ホームページを新設した。その後は、社会の推移とともにネットワークが重視され、会場の利用状況も発信してきたが、このため、商団連の卸商業団地機能向上支援事業を活用して、新たなシステムの構築に取り組み、本年10月、「組合サイト」と「貸会場サイト」に分けて、新規オープンした。サイトを組合と貸会場に分けることで、利用者への明確な情報発信が実現し、アクセスが容易になった。

### (協)静岡流通センター青年部視察来所

10月25日(水)街づくりの取組みを中心に

(協)静岡流通センターの青年部9人が、10月25日(水)に視察のため来所した。当組合からは、杉浦幸男理事長、廣瀬一成青年経営者研究会会長、事務局が対応した。組合の街づくりへの取組みや、地区計画を実現するに至った経緯、更には今後の組合運営の在り方等について質疑応答が行われ、当

## インフルエンザ 集団予防接種始まる

組合が費用助成し、年内中に約1,300人が接種



組合本館のエクセルホールで実施

福利厚生事業として行われている「インフルエンザ集団予防接種並びに費用助成」では、接種希望者を募ったところ、昨年内を上回る74社・約1,300人の申し込みがあった。接種は、今年も組合の各種事業で協力・連携いただいている医療法人真木会真木病院に依頼した。接種会場はビエント高崎本館1階のエクセルホールで、10月から12月にかけて3回に分け、時間をずらして実施。既に10月24日(火)に570人、11月22日(水)に570人が接種を終え、12月7日(木)での接種で終わる。接種料金は一人3800円で、組合員には組合から一人3000円を、賛助員には一人1000円を助成する。企業のBCP対策としてはもちろん、職場の近くで手軽に接種でき、費用精算も後日一括処理できるとあって、毎年好評を博している。

- ### 組合員短信
- ◎組合員代表者変更
  - (株)丸高海苔
  - (旧)高橋道雄
  - (新)高橋裕宗
  - ◎賛助会員加入
  - (株)TIBROUD
  - 高崎市問屋町2-10-4

- ### 10・11月事務局メモ
- (10月)
  - 2日 正副理事長会議
  - 3日 楽市出店者説明会
  - 8日 問屋街ハイキング
  - 11日 問屋町クリーン大作戦
  - 16日 正副理事長会議
  - 10月定例理事会
  - 17日 第2ビル消防訓練
  - 20~21日 通行量調査
  - 21~22日 秋の上州どっと楽市
  - 24日 役員ゴルフコンペ
  - インフルエンザグループ
  - 25日 予防接種(1回目)
  - (協)静岡流通センター青年部視察来所
  - (11月)
  - 6日 正副理事長会議
  - 8日 清掃デー
  - 20日 正副理事長会議
  - 11月定例理事会
  - 21日 サイバーセキュリティセミナー
  - 22日 インフルエンザグループ
  - 予防接種(2回目)

